

第4回加西市公共交通活性化協議会 次第

日 時 平成21年10月2日(金) 14時~

場 所 加西市役所 多目的ホール

1 開 会

2 協議事項

(1) 平成20年度事業報告及び収支決算について

(2) 平成21年度事業計画及び収支予算について

(3) 西在田地区の新たな公共交通の導入について

3 その他

(1) 次回協議会の開催について

平成22年2月上旬予定

4 閉 会

配布資料一覧

- 資料 1 平成 2 0 年度事業報告及び収支決算について
- 資料 2 平成 2 1 年度事業計画及び収支予算について
- 資料 3 法華山一乗寺経由姫路・社線の利用促進活動について
- 資料 4 西在田地区の新たな公共交通の導入について
- 資料 5 加西市公共交通活性化協議会構成員名簿
- 資料 6 出席者名簿
- 資料 7 座席表

資料1

平成20年度事業報告及び収支決算

事業報告

事業	内容	
会議の開催	加西市公共交通活性化協議会(3回)、加西市公共交通網再編部会(3回)	
地域公共交通総合 連携計画策定調査事業	生活実態調査	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者公共交通アンケート調査 高齢者の行動やバス・乗合タクシーに対するニーズ等の把握を目的として、平成20年3月に実施したアンケート調査の分析をした。 (加西市老人クラブ連合会会員 4,902名) ・グループインタビューの実施 高齢者公共交通アンケート調査では把握できない「普段の移動で困っていること」や「公共交通に対するニーズ」等の把握を目的に、7月に市内5地区で加西市老人クラブ連合会の協力のもと実施しました。 (加西市老人クラブ連合会会員 67名)
	実験運行	<p>【目的】 公共交通運行計画の一部を実験的に運行することによって、実証運行に向けた改善点や問題点を把握するため。 コミバスの利便性向上に向けた実験をするため。 公共交通のPRをすることによる公共交通利用促進を図るため。</p> <p>【内容】 コミバスのダイヤ変更 郊外線：1日2便から3便に増便。平日運行から曜日限定運行。 コミバスのルート変更 郊外線：加西病院・イオン経由とする。若井万願寺線を若井線と万願寺芥田線に分割。 市街地線：右回りの導入。大循環のみとする。</p> <p>【実験運行開始】 平成20年10月28日(イオン開業)から運行開始</p>
	連携計画の策定	平成21年3月12日策定

収支決算

(歳入の部)

款	項	目	当初予算額	補正後予算額	決算額	増減	備考
2. 補助金	1. 補助金	1. 国庫補助金	8,400,000	8,400,000	8,400,000	0	平成20年度地域公共交通活性化・再生総合事業費補助金
		3. 市補助金	2,000,000	1,900,000	1,900,000	0	加西市公共交通活性化協議会運営費等事業補助金
4. 諸収入	1. 諸収入	1. 諸収入	0	0	59,632	59,632	利息367、広告費59,265
合計			10,400,000	10,300,000	10,359,632	59,632	

(歳出の部)

款	項	目	当初予算額	補正後予算額	決算額	増減	備考
1. 運営費	1. 運営費	1. 事務費	300,000	190,000	189,964	36	消耗品・会議費・学識経験者費用弁償等
		2. 報償費	240,000	240,000	240,000	0	学識経験者謝礼
		3. 委託費	7,350,000	9,220,000	9,219,525	475	加西市公共交通総合連携計画策定委託料
2. 事業費	1. 事業費	1. 事業費	2,410,000	650,000	645,959	4,041	実験運行費用 (コミバスダイヤ変更パンフ作成、コミバス方向幕等変更)
3. 予備費	1. 予備費	1. 予備費	100,000	0	0	0	
合計			10,400,000	10,300,000	10,295,448	4,552	

21年度繰越額 64,184円

資料2

平成21年度事業計画及び収支予算

事業計画

事業項目		実施主体	事業費 (財源内訳)		事業内容	連携計画書
鉄道活性化・再生に係る事業	賑わいある鉄道駅整備	北条鉄道	861,000	国庫補助金(47%)	観光案内所を北条町駅に移設することによって賑わいある駅舎整備を実施する。 鉄道駅のトイレ(法華口駅)を改築することにより利用者利便を図る	P31
	利用者利便を図る駅舎整備		1,312,500	北条鉄道 (53% 1,141,088円)		
バス・乗合タクシー等の活性化・再生に係る事業	コミバスの再編及びデマンド型公共交通の導入	加西市、神姫バス、NPO(原始人の会)、運行事業者	6,731,100	国庫補助金(50%) 加西市 (50% 3,496,275円)	コミバス万願寺芥田線、若井線の新たな代替交通を、地域住民が主体となって導入する。また、それに伴ってコミバスの再編を実施する。	P30
	路線バスの利用促進	加西市、神姫バス、北条鉄道	261,450		観光名所である一乗寺に参拝する観光客に一乗寺経由姫路・社線の利用促進を図る。	P32
公共交通利用促進に資する事業	利用者利便を図る制度の構築	北条鉄道	2,856,000	国庫補助金(47%) 北条鉄道 (53% 1,513,412円)	鉄道の普及啓発を目的に鉄道グッズ(チョコQ)を開発します。	P33

事業費合計

12,022,050

収支予算

(歳入の部)

款	項	目	本年度予算額	昨年度予算額	増減	備考
2. 補助金	1. 補助金	1. 国庫補助金	5,871,275	8,400,000	2,528,725	平成21年度地域公共交通活性化・再生総合事業費補助金
		3. 市補助金	3,800,000	1,900,000	1,900,000	加西市公共交通活性化協議会運営費等事業補助金
3. 繰越金	1. 繰越金	1. 繰越金	64,184	0	64,184	
4. 諸収入	1. 諸収入	1. 諸収入	2,654,541	0	2,654,541	北条鉄道総合事業実施費用(2,655)、預金利息等
合 計			12,390,000	10,300,000	2,090,000	

(歳出の部)

款	項	目	本年度予算額	昨年度予算額	増減	備考
1. 運営費	1. 運営費	1. 事務費	150,000	190,000	40,000	消耗品・会議費等(100)、学識経験者費用弁償(50)
		2. 報償費	160,000	240,000	80,000	学識経験者謝金
		3. 委託費	0	9,220,000	9,220,000	
2. 事業費	1. 事業費	1. 事業費	12,022,050	650,000	11,372,050	事業計画参照
3. 予備費	1. 予備費	1. 予備費	57,950	0	57,950	
合 計			12,390,000	10,300,000	2,090,000	

資料 3

法華山一乗寺経由姫路・社線の利用促進活動について

現状と課題

加西市は平成20年度、この路線を維持するため約700万円（うち兵庫県負担は約350万円）の補助金を神姫バスに支出しています。近年、この路線の利用者数は減少傾向にあり、今後益々この路線維持のための行政負担が増えることとなります。

路線の概要

便数	1日4往復 法華山一乗寺を経由しない姫路・社線の便数は1日7往復		
総キロ程 (加西市内)	34.1km (13.8km・40%)		
輸送人員(人)	年間55,494人(1日152人)		
運行回数	3.9回	平均乗車密度	3.6人
輸送量(人)	14.0人	-	-

平均乗車密度：1キロ（どの区間をとらえても）当りの平均乗客数を表す。

輸送量：平均乗車密度×運行回数

目的

この路線が経由する法華山一乗寺は、西国二十六番札所であり書写山圓教寺（西国二十七番札所）とともに集客が期待できる観光名所です。今後、定年退職した団塊の世代の方々が多数西国三十三札所を巡礼すると見込まれるため、この二つのお寺を周遊できるプランを提案することにより、この路線の利用促進が図れるものと考えています。

現在、この路線は県単独補助路線として兵庫県と沿線市町村が協調し赤字補てんをすることにより運行されていますが、輸送量が15.0以上(年間延べ2千人の乗客増)となれば、国と兵庫県による国庫協調補助路線となるため、沿線市町村の行政負担は軽減されることとなります。

実施内容

バスの増便

姫路・社間は、法華山一乗寺を経由しない便が7本往復運行しています。このうち、1便往復を法華山一乗寺経由とすることによって、利便性の向上を図ります。

フリー切符の発売

北条鉄道や姫路市書写山ロープウェイと連携し、西国三十三札所である法

華山一乗寺と書写山圓教寺のご本尊の御開帳に合わせて、2日間乗り放題のフリー乗車券を発売することによって利用者の増を図ります。

フリー切符の概要

1. 乗車券名

『北条鉄道・神姫バスフリー乗車券』（企画きっぷ）

2. 発売期間

平成21年10月1日～平成22年5月30日【期間限定】

3. 発売場所

北条鉄道（北条町駅、レールバス車内）
神姫バス（姫路駅前バスターミナル）

4. 発売金額 / 発売枚数

大人：2,000円　小児：1,000円（拝観料・入場料等は含まれません。）
大人・小児合わせて、**2,000枚の限定発売**（売り切れ次第、発売を終了します。）

5. 有効期間

平成22年5月31日までの連続する2日間

6. 企画乗車券の特徴

- ・ 北条鉄道全線、神姫バスの対象区間、書写山ロープウェイが、有効期間中フリー乗降でき、法華山一乗寺と書写山圓教寺の二札所を、鉄道とバスでお得に巡ることができる。（巡礼利用のみでも通常より約28%OFF）
- ・ 有効期間が2日間あるので、札所巡礼だけでなく、姫路城や好古園、加西市の五百羅漢など、観光も同時に楽しめる。
- ・ 先着200名様への特典として、北条鉄道「長寿切符」をご進呈。

普及活動

パンフレットの作成

- ・ 作成枚数　17,000枚
- ・ 主な配布先　神姫バス、北条鉄道、神戸電鉄、神戸市営地下鉄

ポスターの作成

- ・ 作成枚数　2,600枚
- ・ 主な配布先　神姫バス（車両内啓示、各ターミナル）、北条鉄道
神姫バスと普段取引のあるバス会社数社

北条鉄道・神姫バス フリー乗車券

～鉄道とバスで行く巡礼の旅～

平成22年5月31日までの

連続する

2日間有効



神姫バス株式会社

北条鉄道株式会社



西園二十七巻札所
書写山園教寺

（御詠歌）
はるばると
登れば書写の
山おろし
松のひびきも
御法ふのりならん
（発行所）



西園二十六巻札所
法華山一乗寺

（御詠歌）
春は花 夏は橘 秋は菊
いつも妙なる法りの華山

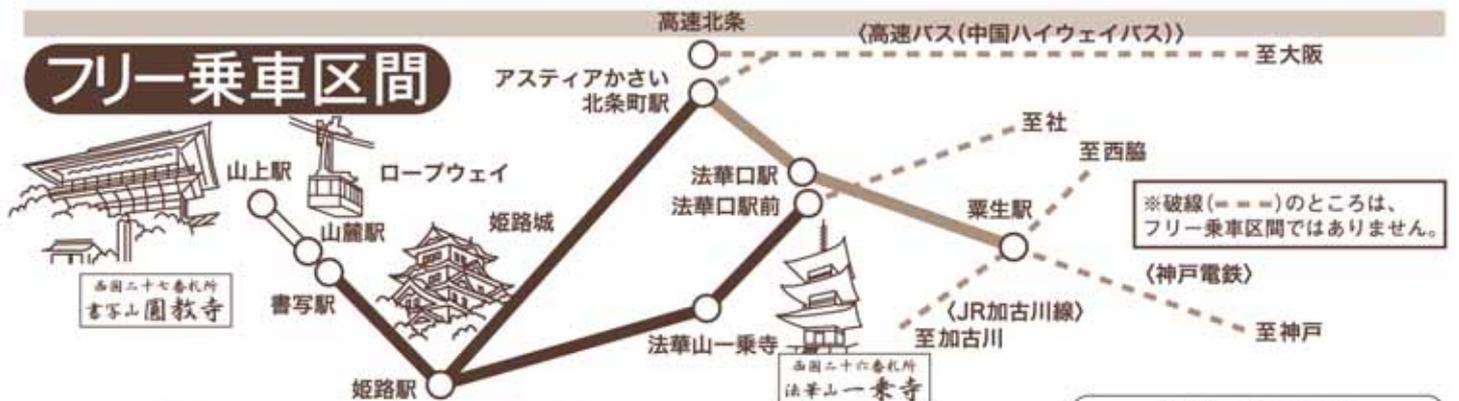
No 000000

小児 1,000円
押印日より
2日間有効
(当日を含む)

大人 2,000円

年 月 日

フリー乗車区間



※破線(---)のところは、フリー乗車区間ではありません。

- [フリー乗車区間]
- 北条鉄道 (粟生駅-北条町駅)
 - 神姫バス (法華口駅前-姫路駅, アステアかさい-姫路駅, 姫路駅-書写駅)
 - 書写山ロープウェイ

- ご利用の際、有効期間が分かるよう、はっきりと乗務員または改札係員にご提示願います。
- 姫路城ループバスは、ご乗車できません。
- 払戻しは、有効期間印のないものに限り、ご購入の会社の窓口で、1枚につき100円の手数料にて行います。
- ご乗車の際、有効期間印のないものはご利用になれません。発売場所以て、有効期間印の押印後にご利用願います。[発売場所]北条鉄道(レールバス車内、北条町駅) 神姫バス(姫路駅前バスターミナル)
- 本券、表面の右下がカットされているものは、小児用となります。大人のご利用はできません。
- 書写山ロープウェイは、点検のため平成21年12月18日(金)~25日(金)の間運休となります。この期間に、ご利用の場合もご返金はできませんので、予めご了承願います。

資料 4

西在田地区の新たな公共交通の導入方針について

1. 運行の目的

この度新たな公共交通を導入しようとする西在田地区（在田地区の一部含む）は、以前神姫バスが独自運行していた地域でしたが、採算性を理由に運行が廃止されました。その後、この地域には平成12年から加西市が実施主体であるコミュニティバスが運行されたため、公共交通空白地域からは脱却できたものの、現在の運行は曜日限定の1日3便であり必ずしも利便性が良いとはいえません。

他方、この地域から加西市の中心市街地までタクシーに乗ると場所によっては片道3,000円を超えるところもあり、車の運転ができない高齢者等にとっては負担が重いとの指摘もあります。また、この地域の高齢化率は27%と市内平均を3ポイント上回っていることや、連携計画策定時のアンケートやグループインタビューの結果から、この地域の住民は他の地域と比べ公共交通に対する要望が強く、ニーズが高いと考えられます。

これまでの公共交通は、住民要望により行政等が主体となって運行した経緯もあって、バスに対する地域意識も低く、結果利用者数は年々減少しています。この度の新しい公共交通は地域住民が主体となって運行計画を立てることにより、マイバス意識の高い効率的で利便性の高い公共交通を構築することを目的としています。

2. 導入地域

西在田地区及び在田地区の一部

3. コミバスの再編

西在田地区に新たな公共交通を導入することによって、コミバス万願寺芥田線・若井線を廃止します。

4. 新しい公共交通を導入するに当たっての役割分担

運営主体（路線・ダイヤ設定）

原始人の会（地元NPO）

運行計画等の立案、普及啓発活動等

マイバス意識を高めるため

運行主体（運転、車両管理）

公共交通事業者（未決定）

マイバス意識を高めるため

協議会 補助事業・運行計画等の承認

地域住民 運営主体と協働して公共交通の利用促進を図る

加西市 協議会事務局として、各関係者の調整役。

事業スキームは別紙 1 のとおり

5. 運行主体の決定方法について

運行事業者の選定にあたっては、運営責任のある NPO の意見を最大限尊重する必要があると考えられるため、事業者決定は NPO で行います。

6. 地域協議会の開催方法（案）について

・主催者（運営主体） 原始人の会

運行計画等の説明等

・コーディネーター 土井先生

・「原始人の会」のアドバイザー

地元 NPO が主体となる意義・必要性について・・・喜多先生

7. スケジュール案

別紙 2 のとおり

資料5

加西市公共交通活性化協議会構成員名簿

区 分	所 属	氏 名
委員（会長）	加西市副市長	東郷 邦昭
	加西市議会の代表	桜井 光男
	神戸国際大学経済学部都市環境・観光学科 （学識経験のあるもの）	土井 勉
	国土交通省近畿運輸局 企画観光部交通企画課長	浪越 祐介
	国土交通省神戸運輸監理部兵庫陸運部 首席運輸企画専門官	木村 淳三
	兵庫県北播磨県民局加東土木事務所長	中村 誠
	兵庫県加西警察署長	石田 敏治
	神姫バス株式会社バス事業部長	中野 浩二
	神姫バス労働組合代表	中川 貴水
	北条鉄道株式会社専務取締役（鉄道部長）	柴田 秀雄
	兵庫県バス協会代表	小西 一夫
	兵庫中央バス株式会社代表取締役社長 （兵庫県タクシー協会東播部会代表）	宇高 昌利
	（監査委員）	加西市区長会長
加西市老人クラブ連合会長		篠倉 継也
（監査委員）	加西商工会議所会頭	丸本 優
	株式会社加西北条都市開発専務取締役	安井 宥司
	市民公募委員	池田 孝一
	加西市経営戦略室長	玉置 博充
	加西市地域振興部長	柏原 邦章
	加西市都市開発部長	東一 正典
	専門委員	神戸大学大学院工学研究科 （学識経験のあるもの）
オブザーバー	国土交通省近畿運輸局 鉄道部計画課長	水田 忠典
	国土交通省近畿運輸局 自動車交通部旅客第一課長	下谷 富雄
	兵庫県県土整備部県土企画局 交通政策課副課長	安川 徳

資料6

第4回加西市公共交通活性化協議会 出席者

区 分	所 属	氏 名
委員（会長）	加西市副市長	東郷 邦昭
	加西市議会の代表	桜井 光男
	神戸国際大学経済学部都市環境・観光学科 （学識経験のあるもの）	土井 勉
	国土交通省近畿運輸局 企画観光部交通企画課長	欠 席
	国土交通省神戸運輸監理部兵庫陸運部 運輸企画専門官	代理 吉本 道明
	兵庫県北播磨県民局加東土木事務所 企画調整担当主幹	代理 大歳 義隆
	兵庫県加西警察署交通課長	代理 小林 卓史
	神姫バス株式会社バス事業部長	中野 浩二
	神姫バス労働組合代表	中川 貴水
	北条鉄道株式会社施設係長	代理 岡田 亘
	（社）兵庫県バス協会専務理事	小西 一夫
	兵庫中央バス株式会社代表取締役社長 （兵庫県タクシー協会東播支部会代表）	宇高 昌利
	（監査委員）	加西市区長会長
加西市老人クラブ連合会長		篠倉 継也
（監査委員）	加西商工会議所会頭	欠 席
	株式会社加西北条都市開発専務取締役	欠 席
	市民公募委員	池田 孝一
	加西市経営戦略室長	玉置 博充
	加西市地域振興部長	柏原 邦章
	加西市都市開発部長	東一 正典
専門委員	神戸大学大学院工学研究科 （学識経験のあるもの）	喜多 秀行
オブザーバー	国土交通省近畿運輸局 鉄道部計画課長	水田 忠典
	国土交通省近畿運輸局 自動車交通部旅客第一課長	欠 席
	兵庫県県土整備部県土企画局 交通政策課副課長	安川 徳

資料7

座席位置

(前)

桜井委員 東郷 副市長 土井委員 喜多 専門委員

(入口側)

平位委員

篠倉委員

池田委員

柴田委員
(代理 岡田)

玉置委員

柏原委員

木村委員
(代理 吉本)

中村委員
(代理 大歳)

石田委員
(代理 小林)

中野委員

中川委員

小西委員

事務局

事務局

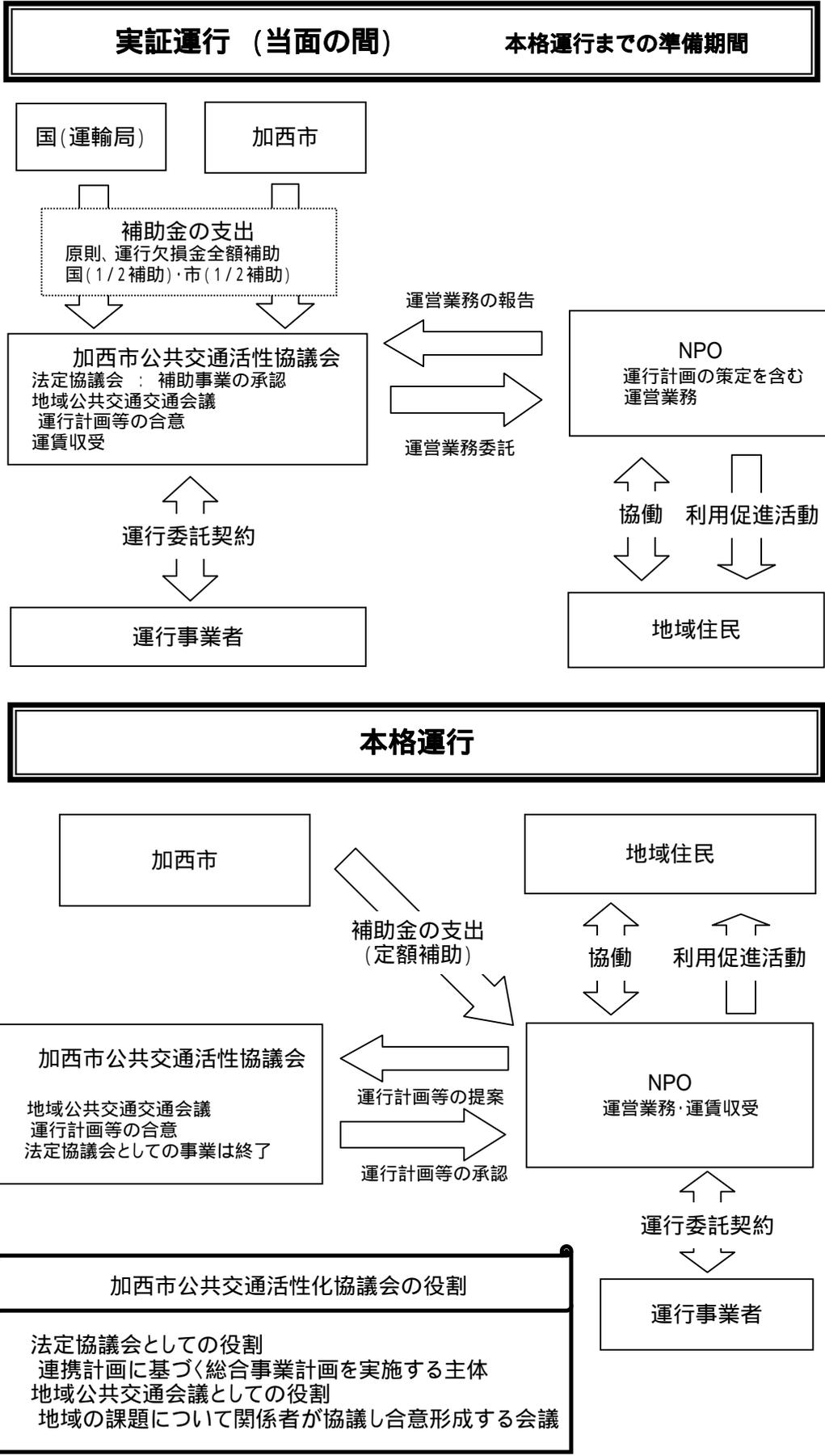
東一委員 水田OB 安川OB 宇高委員

随行者

随行者

別紙1 西在田地区の新たな公共交通の導入スキーム(案)について

ポイント: 実証運行は本格運行までの準備期間であり、事業スキームも暫定的なものである



実証運行と本格運行の位置付け

車両

	購入	名義	使用権原	維持管理
実証運行	協議会	加西市	運行事業者	自動車税・保険・車検等は事業者負担
本格運行	〃	〃	〃	〃

主体

	運営	運行 < 運行契約当事者 >	
実証運行	NPO	運行事業者	協議会、運行事業者
本格運行	NPO	運行事業者	NPO、運行事業者

NPOの役割と実施業務

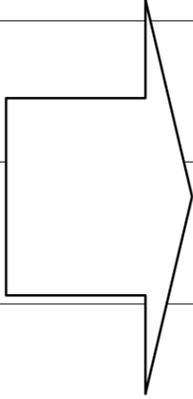
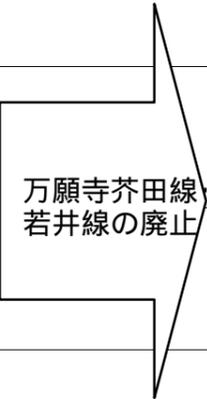
実証運行	運営主体、事業者選定、運行計画の変更(地域と協働)、利用促進活動
本格運行	運営主体、運賃收受、運行計画の変更(地域と協働)、利用促進活動

行政補助金

実証運行	行政(国1/2、市1/2)が原則、運行欠損金全額補助
本格運行	加西市がNPOに定額補助

別紙2 西在田地区の新しい公共交通の導入スケジュール(案)

平成21年10月2日現在

項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
加西市公共交通活性化協議会	第1回 役割分担決定					第2回 運行計画承認		
西在田地区等の公共交通の導入						<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">3月下旬から当面の間実証運行</div>		
運行計画の検討(NPO)	役割分担決定	運行計画 素案完成	運行計画 素案提案	運行計画 修正案完成	運行計画 地元同意			運行計画 承認
運行事業者協議	事業者選定 方法の決定	事業者決定手続き	事業者決定					運行準備
地元協議		第1回 地域協議会			第2回 地域協議会			
バス・タクシー事業者協議		運行計画 素案提案		運行計画 素案提案				
コミバスの再編						<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">3月下旬からコミバスの再編</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">万願寺芥田線 若井線の廃止</div> 	
運行計画の検討(加西市)	基本方針 提案	運行計画 素案策定	運行計画 修正案検討	運行計画 案完成	運行計画 承認			
バス事業者協議		運行計画 素案提案		運行計画 案提案				運行準備
地元報告(代表区長会)			運行計画 案報告		運行計画 修正案報告			